



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.11.18(金)

No.110



文責
松永

「心かがやけ月間」に合わせて“朝のあいさつ運動”に取り組んでいます！

11月の「心かがやけ月間」に合わせて、様々な取組が進められています。その一つが子どもたちによる“朝のあいさつ運動”です。学年で2回ずつ担当するように割り当てられていて、低学年からスタートしました。本校には、登下校できる門が3つあります。ただ、道路に面していることもあって、どこに立ってあいさつするかは、学年の実態に応じて決めるようになっています。今週、交通指導から戻って正門に行くと、2年生の子どもたちが階段を上ったところに、向かい合った2列がきれいに並んで、登校してきた子どもたちに“おはようございます”の元気な声を届けていました。その列の先頭には、近くの高校生2人が立ってくれています。これは、6月にあいさつのお手本として来てもらった高校生と同じ学校のメンバーで、朝のあいさつ運動への協力をお願いしたいと手紙を書いて渡した生活委員会からのリクエストに答えるものでした。期間中、2人ずつが大江小に来てくれて、子どもたちと一緒に参加してくれます。2年生と並んでいた高校生に、「小学生のあいさつをどう思いますか？」と話を聞いてみたところ、次のようなやりとりが聞かれました。



大きく、はきはきとした声であいさつしているから、いいと思います。元気が出ますね！

一生懸命やっているのが、かわいいですね。笑顔でのあいさつを、続けてほしいです。



「おはようございま〜す」と最後に伸ばしていないから、まねして言いたいと思います。

立ち方も、礼の仕方もビシッとしていてカッコいいです。あいさつのお手本にします。

はじめは恥ずかしいな…と思うかもしれないけど、思い切って声を出すといいよ。

あいさつした後に、しっかり顔をあげることが大事だよ。顔を見てあいさつできるといいね！

凛とした態度であいさつをする高校生、横に並ぶ2年生は嬉しそうで、真似してみようとがんばっていました。ほのぼのとした感じがしました。先輩の姿から学ぶ機会になったと思います。時々、高校の先生も様子を見に来られますが、そこでも子どもたちに声をかけてもらっています。年度当初に比べると、少しずつ自分からあいさつする子、「校長先生、おはようございます」と名前を呼んで挨拶をする子も増えてきています。続けてほしいですね。このあいさつ運動をきっかけに、ますますあいさつの輪が広がることを期待しています。



感染対策を続けていってください ~リスクレベル2です~

全国的に新型コロナウイルス感染者数が増加傾向にあることが報道されています。熊本でも同様で、油断できないと感じています。学校では手洗いや換気、密を避けるなどの感染対策を引き続き行っていきます。ご家庭でも朝の体温測定や体調チェックもよろしくお祈りします。

